

⑱ シーラー気泡について

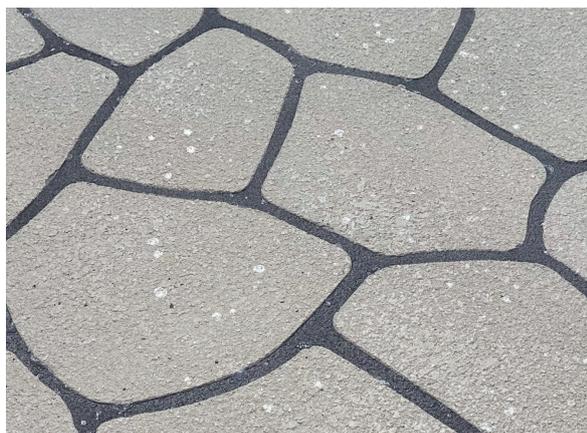
マットスプレーを施工した後に気泡が出来るとのご相談を頂いております。



なぜ気泡が出来るの？

マットスプレーを気温や地温が高い時に施工すると、スプレー材料を吹き付けた際に含まれる空気が膨張し、その後気温が下がるうちに固まることで、それが気泡になる事があります。

気泡が出来ると下記写真のような状態になってしまいます。



補修方法

①上塗りシーラーには**消泡剤**が入っていますが、気温差が大きいと気泡ができる場合があります。

②気泡ができたなら足で**踏み潰します**。

③2回目の上塗りシーラーを塗布することで目立ちづらくなります。



※**夏期**と**冬期**では**施工のタイミング**や**養生期間**が違いますので、臨機応変な対応が必要となります。